文化・社会委員会主催「アフリカの感染症を知る」シリーズ

第6回講演会

**講師略歴**

**池上清子：（いけがみ　きよこ）**

国連難民高等弁務官事務所、国連本部、国連人口基金、長崎大学大学院教授などを経て、現在(公財)アジア人口・開発協会専務理事。

また、（公財）ジョイセフ、国際家族計画連盟ロンドン本部、（公財）プランインターナショナルジャパン（理事長）、日本赤十字社（常任理事）など多くの市民社会組織（CSOｓ）で経験を積む。一貫して、開発途上国の女性の健康推進、自立支援に携わっている。

**宮野真輔：（みやの　しんすけ）**

福島県立医科大学医学部卒。タイ王国マヒドン大学修士（熱帯医学）、英国ロンドン大学修士（医療経済・政策学）、東京女子医科大医学博士課程（国際環境・感染症）修了。

国立国際医療研究センターにて臨床研修後（内科・呼吸器内科）、同センター国際医療協力局へ入局し、現在、同局国際開発専門職／疾病対策チームリード。厚生労働省、国際協力機構（JICA）、世界保健機構（WHO）、グローバルファンド、国連合同エイズ計画（UNAIDS）を通して、低中所得国における感染症対策にかかる政策提言や研究、技術支援にあたっている。